

## 平成25年度事業報告

### ○概況

東日本大震災から3年が過ぎ、徐々に被災地の復旧復興が進んでいるが被災者の生活も仮設住宅で今なお不自由な生活を余儀なくされているので、一日も早く通常の生活が出来るよう願うものである。

平成25年度は、参議院選挙の結果ねじれ現象が解消し、国も経済のデフレ脱却に向け動き出し、今後安定的な景気回復が期待され国民生活が豊かになる事が望まれるようになってきた。

当シルバー人材センターは公益法人に移行して3年が過ぎ公益目的事業を柱に事業展開を推し進め、地域住民に密着した事業の開発や提供を図り、地域から信頼されるシルバー人材センターとして取組みを図った。

また、センターの効率的運営を図る為、システムの入替え・事務機器の更新・リース車等の更新等を押進め事業の基盤強化を図った。また、除草班への加入者減に伴う作業能率低下を補う為に自走式除草機を購入し対応した。今後は地域班主体の職群班を再検討し組織の見直しを行って行く必要がでてきた。

シニアワークプログラム地域事業にも積極的に取組み、高齢者の就業支援に取組んだ。さらには、機能強化事業として就業拡大や会員加入の増加に積極的に推進を図った。また、請負事業の拡大や派遣事業の3年問題で派遣先との交渉に取組んだ。独自事業、育児・家事援助等の福祉等生活支援サービス事業の拡大を図り、女性部会「ハナミズキ」を立ち上げ女性会員の活動範囲拡大と親睦の和を広げた。また、会員による地域の子供達の登下校の防犯と交通安全指導等の、ボランティア活動を始め各公民館の清掃を行い地域社会に貢献した。

「シルバーワークプラザ」については早期建設実現に向け町当局と議会のご指導を得ながら継続して要請活動を実施してきたところであるが更なる理解と促進を図るため、具体策を検討する必要がある。

結びに、これからもシルバー事業の基本理念である「自主・自立、共働・共助」を堅持しながら、高齢者に就業機会を提供していくものとする。

### 1. 就業開拓提供事業

より多くの会員に就業の機会を提供するために、高齢者の知識、技能、経験を把握分析し、法令遵守を念頭におきながら、地域のニーズに対応する仕事の受注を目指すため、以下のことを実施した。

ア. チラシの配布

イ. 就業開拓担当の理事・会員・職員による就業機会の開拓

(事業所訪問、一般家庭訪問)

## 2. 普及啓発事業

地域社会にシルバー事業への理解と高齢者の加入促進を図るため、以下のことを実施した。

ア. 普及啓発月間における活動

第7回「十三夜・魂のふるさとまつり」におけるPR

イ. チラシ配布

ウ. 会報の発行

エ. ホームページによる情報公開

オ. シルバーフェアによるPR

カ. 町広報誌に会員募集を掲載(毎月)

キ. 第3回「とみやっこたなばたかざり」への参加

## 3. 調査研究

会員の就業率の向上、発注者に対するサービス内容の改善・充実、さらには新たな就業等の活動機会の開拓の方策を研究実施するために行っており、以下のことを実施した。

ア. 会員への意識調査アンケート

イ. お客様満足度調査(発注者に対するアンケート調査)

## 4. 相談事業

一般高齢者及び会員を対象に、以下のことを実施し、就業等に関する情報を提供した。

ア. 入会説明会 毎月1回

イ. 就業相談 随時

ウ. 育児相談 随時

エ. 会員対象に面談を実施 随時

## 5. 安全・適正就業の推進

品質の向上と確保を図り、事故ゼロ・クレームゼロを目指し、顧客の信頼向上に努める。毎月1日と15日を「安全の日」と定め安全意識の高揚を図り、また各就業現場において危険予知活動を行い、事故を未然に防ぐよう努めた。

ア. 安全・適正就業委員会の実施

イ. 安全パトロールの実施

- ウ. 安全・適正就業推進大会の実施
- エ. 安全標語の募集及び表彰
- オ. 安全便りの発行
- カ. 適正就業の推進(派遣事業の拡大強化)

## 6. 会員増強の促進

事業計画の目標値をもとに、会員の加入促進を図った。

- ア. 入会説明会の実施(毎月1回)
- イ. 町広報誌への会員募集の記載
- ウ. 女性部会「ハナミズキ」を実施(3回)
- エ. 特別会員意見交換会を実施し、特別会員のあり方について検討した。

## 7. ワークプラザ施設整備の具体的推進

拠点施設が地域の活性化策に貢献できる施設となるよう具体的に推進した。

- ア. 富谷町と富谷町議会へワークプラザ建設要望書を提出
- イ. 施設整備調査検討委員会で調査・検討

## 8. 福祉・家事援助サービスの推進

町が推進する子育て事業や、高齢者世帯の増加が進む中、地域住民の福祉ニーズに応えられるよう、福祉家事援助サービスに対応できる会員の加入促進と、現会員スキルアップのための研修会に参加した。

- ア. 育児支援サービス
  - (ア)子育てサロン「ほっと育(す)く」の継続運営
  - (イ)一時預かり
  - (ウ)子育てスキルアップ講習会の実施(講師招聘、外部講習会)
- イ. 家事援助サービス
  - (ア)高齢者への家事援助

## 9. 社会参加活動の推進

「自主・自立、共働・共助」の精神を高めるためにも、ボランティアや社会参加を通して、地域社会への貢献と連携を深めた。

- ア. 子供達の安全・安心を守る巡回活動
- イ. 「十三夜・魂のふるさとまつり」へのボランティア参加
- ウ. 「シルバーの日」の公民館等の清掃作業等の実施

## 10. 事業運営の効率化及び財政健全化の推進

事業運営にあたって、業務の効率的運営を図り、また公益目的基準に適合するよう財政の健全化に取り組んだ。

ア. 不要支出の洗い出し

イ. 消費節約の励行

ウ. 会計基準の変更による、税理士の会計指導を実施

### ○平成 25 年度事業計画と事業実績、達成率

項 目	事業計画	事業実績	達成率
正 会 員	450 人	452 人	100.4%
特別会員	7 人	5 人	71.4%
賛助会員	8 人	11 人	137.5%
受注件数	1,400 件	1,566 件 (内派遣 22 件)	111.9%
受注契約金額	206,000 千円	211,340 千円	102.6%
(受託事業)	(158,500 千円)	(158,056 千円)	(99.7%)
(独自事業)	(500 千円)	(766 千円)	(153.2%)
(労働者派遣事業)	(47,000 千円)	(52,518 千円)	(111.7%)
就業延人員	43,000 人日	45,925 人日	106.8%
就 業 率	90%	93.4%	103.7%
粗 入 会 率	3.90%	3.91%	100.3%